



認知症総合支援事業の 取組状況について



認知症総合支援事業の取組状況について

共生 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり

- 普及啓発
「認知症サポーター養成講座」・「認知症市民公開講座」の実施
- 介護者への支援
「オレンジカフェ」の開催・整理
- 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援
「チームオレンジ」の推進、「みんなが安心声掛け訓練」の実施

予防 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供

- 予防
「初期集中支援」の実施
「通いの場」の充実
- 医療・ケア・介護サービス
「多職種連携研修会」の開催
「くわな認知症安心ナビ(認知症ケアパス)」の更新

本人発信・認知症の人やその家族の視点の重視



認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり①

取組状況・方向性

○ 認知症サポーター養成講座とは

認知症を正しく理解し、認知症の方への接し方を学び、
認知症の人を温かく見守るサポーターを養成します。

○ 令和3年度 3,197名受講

小学校 21校 中学校 3校

企業・職域（病院職員、スポーツクラブ、商工会等）

サポーターカードが
認知症サポーターの証



小学校



職域



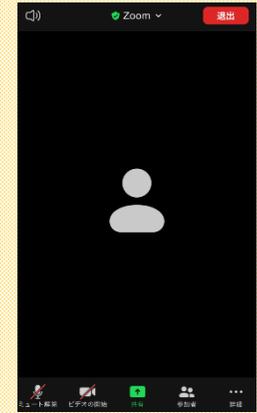
認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり②

取組状況・方向性

○ 認知症サポーターステップアップ講座の開催

令和3年度、5包括合同開催で、認知症サポーター養成講座修了者を対象に、サポーター活動の実践の場で必要となる認知症に関する知識や対応スキルを学ぶ講座を開催。希望者にオレンジカフェや介護事業所での実習の機会を設け、その後、オレンジカフェや地域の健康講座等での活躍の場につなげている。

今年度も市主催で3回シリーズで開催中。今回は認知症本人の発信、参加者との交流も実施。



認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり②

取組状況・方向性

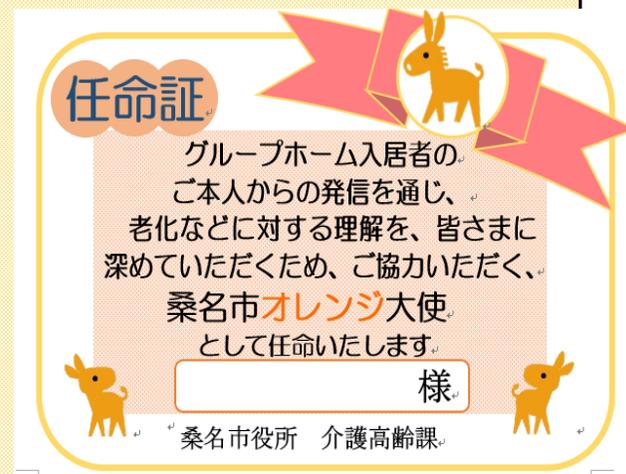
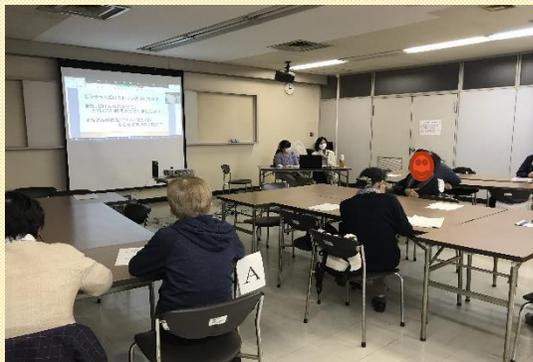
○ 本人発信支援

今年度も市主催で、認知症サポーター
ステップアップ講座を開催中。

＜桑名オレンジ大使の任命＞



- ・認知症本人の発信、参加者と交流。
- ・ご家族と介護体験の対談。



認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり③

取組状況・方向性

○ オレンジカフェ

平成27年度より開催。認知症の方や家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき集う場となっています。まちづくり拠点施設、お寺、喫茶店等で開催。

2包括合同オレンジカフェでは、3会場をWebでつなぎ、体操をしたり、交流を図りました。



3会場をWebで開催



お寺



まちづくり拠点施設

認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり④

図書館での啓発



アルツハイマーデーオレンジライトアップ



図書館での啓発



市民によるロボマスコット作り



認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供①

取組状況・方向性

○ 「くわな認知症安心ナビ(認知症ケアパス)」の更新

認知症の状態に応じてどのようなサービスを利用することが可能であるかについて、地域資源の「見える化」を図るため、平成27年に作成し、窓口や市ホームページで周知しています。



オンライン
開催!

○ 「在宅医療と介護の多職種連携研修会」の開催

テーマ: 症認知症の人を支える介護と医療の連携

～住み慣れた地域での暮らしを多職種で支えよう!～
「診断後支援の取り組みにおける多職種連携について」

参加者: 88名 (オンラインによる参加: 医師、歯科医師、薬剤師、
看護師、歯科衛生士、ケアマネジャー 他)



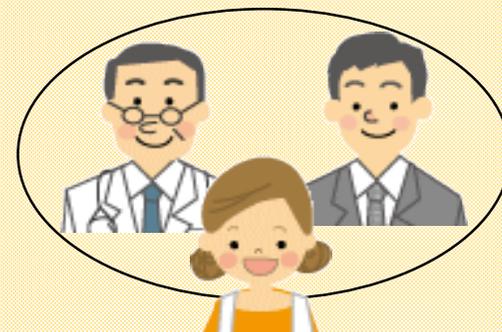
認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供②

取組状況・方向性

○ 初期集中支援チーム

認知症かも？と思われる方や認知症の症状でお困りの方のご自宅へ訪問し、ご相談に応じたり、医療、介護サービスの説明などを行います。

- ・年2回ネットワーク連携部会の開催
- ・在宅医療と介護の多職種連携研修会での活動周知



桑名市認知症初期集中支援チームの取組について

桑名市
イメージキャラクター
「ゆめはまちゃん」

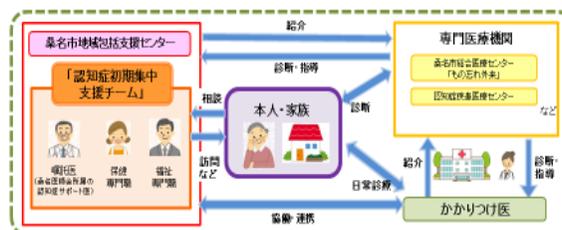


桑名市役所 介護予防支援室

桑名市初期集中支援チームについて①

＜認知症初期集中支援チームについて＞

- ・平成27年4月より認知症初期集中支援チームを設置
- ・チームは各地域包括支援センターに設置(5カ所)
- ・チーム員の構成は認知症サポート医1名および地域包括支援センターの保健専門職、福祉専門職各1～2名(認知症サポート医は桑名医師会からの推薦)
- ・チーム員は国の認知症初期集中支援チーム研修を受講
- ・全チームのチーム員および市担当者による打ち合わせ、情報共有を年数回実施。



初期集中支援チームについて②

【対象者】

原則として40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人とする。

- ◆医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人
 - (ア) 認知症疾患の臨床診断を受けていない人
 - (イ) 継続的な医療サービスを受けていない人
 - (ウ) 適切な介護保険サービスに結び付いていない人
 - (エ) 診断されたが介護サービスが中断している人

- ◆医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人



若年性認知症への取り組み



『桑名市若年性認知症支援推進事業』を業務委託により令和4年7月から開始

✿ 若年性認知症の早期発見・進行防止のため ✿

- ① 相談窓口「すまいる 😊」の設置
- ② 通いの場（本人・家族）の設置
- ③ 多機関との連携・ネットワークの構築
- ④ 研修・講演会等



若年性認知症への取り組み



🍀 わんずほーむ（本人交流会）の活動 🍀



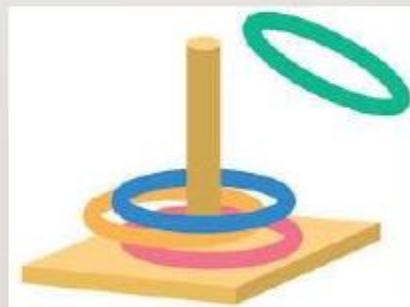
大和小学校花壇作り



若年性認知症への取り組み



🍀 わんずほーむ（本人交流会）の活動 🍀



秋祭りの様子

若年性認知症への取り組み



🍀 わんずほーむ（本人交流会）の活動 🍀

アルツハイマー月間



図書館展示

若年性認知症への取り組み

みかんの会(家族交流会)・介護者教室の活動



